

令和 3 年度通常総会資料

と き 令和 3 年 6 月 18 日 (金) 午後 2 時 00 分～

ところ 秋田市「イヤタカ」

公益社団法人 秋 田 県 獣 医 師 会

令和３年度通常総会次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 表 彰

秋田県獣医師会会長表彰

4. 来賓祝辞

5. 議長選任

6. 議事録署名人の選任及び書記の任命

7. 議 事

8. 閉 会

表 彰 者 名 簿（敬称省略）

秋田県獣医師会会長表彰

齋 藤 吉 之

西 村 裕 之

佐 藤 徹 也

佐 藤 佐十志

金 和 浩

熊 谷 清 孝

今 野 誠

太 田 和 広

令和3年度通常総会議案

第1号議案 令和2年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録の承認について

第2号議案 役員の選任について

報告事項

令和3年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

上記のとおり提出いたします

令和3年6月18日

会長	理事	砂原 和文
副会長	理事	佐藤 林治
副会長	理事	明石 良平
常務	理事	柿崎 正博
理	事	加藤 仁
理	事	佐藤 満雄
理	事	齋藤 豪
理	事	齊藤 志保子
理	事	伊藤 隆
理	事	高橋 雅博
理	事	高橋 朝夫
理	事	小西 潤一
理	事	藤原 憲

第1号議案 令和2年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録の承認について

令和2年度事業報告

I. 会員の動向

1. 会員の異動状況

単位：人

区 分	令和元年度末 会員数	令和2年度 入会者数	令和2年度 退会者数	令和2年度末 会員数
会員数	267(2)	3	7	263(2)

※ カッコ内は賛助会員

①(株)クレディセゾン東北支社 ②秋田情報ビジネス専門学校

2. 新入会員（3名）

支 部	氏 名	所 属
北秋田	浅見 晃平	秋田県北部家畜保健衛生所
仙 北	伊藤 理子	秋田県農業共済組合連合会 県南家畜診療所
秋 田	山中 麻起子	秋田市保健所

3. 物故者（6名）

支 部	氏 名	逝 去 年 月 日
秋 田	牧 富男	令和2年 9月29日
由 利	興齋 俊雄	令和2年10月13日
横 手	藤沢 健二	令和3年 1月17日
秋 田	平塚 長生	令和3年 1月30日
雄 勝	根元 啓輔	令和3年 2月19日
仙 北	伊藤 富美雄	令和3年 2月27日

4. 退会者（1名）

支 部	氏 名	退 会 年 月 日
山 本	工藤 助廣	令和2年7月31日

5. 支部会員数

鹿角	北秋田	山本	秋 田	由利	仙北	横手	雄勝	合 計
14	26	13	126	22	37	14	11	263

Ⅱ．公益目的事業

人と動物が共存する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

(1) 狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院で随時実施した。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に処理した。

狂犬病予防注射実施頭数

(令和3年3月31日現在)

支部名	令和2年度実施頭数	令和元年度実施頭数	前年比
鹿 角	1, 202	1, 227	98.0
北秋田	3, 008	3, 041	98.9
山 本	1, 958	2, 177	89.9
秋 田	12, 089	12, 659	95.5
由 利	3, 268	3, 423	95.5
仙 北	3, 833	4, 051	94.6
横 手	2, 052	2, 037	100.7
雄 勝	1, 363	1, 416	96.3
県 外	85	94	90.4
合 計	28, 858	30, 125	95.8

(盲導犬 8頭を含む)

(2) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ジカ熱などの人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっており、正しい知識を身につけるのに対応する必要があることから、人と動物の共通感染症の発生予防や発生時の対応に関する講習会等を毎年実施してきた。しかし、令和2年1月以降に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大により日本獣医師会主催の主要行事や各種学会等が中止されたが、Webセミナー等に置き換わり実施された。

そうした中、本会では当会会員を対象とした新型コロナウイルス関連の講習会を実施するとともに、ホームページでの情報提供やリーフレット等の配布を実施した。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬等)利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため、盲導犬8頭の狂犬病予防注射料金を支援した。

また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけも推進した。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため、毎年秋田県消費者セミナーが開催されていたが「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止のため実施されなかった。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する講習会（産業動物講習会 12 月 3 日実施）を通し、家畜衛生や公衆衛生等に関する知識や技術の習得を図るとともに消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努めるため、10 月 17 日（土）「あきたの畜産・市場まつり」が開催されたが「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止の観点から例年行ってきた畜産相談所の開設は中止とした。

また、産業動物診療獣医師が投与する動物用医薬品の適正使用による安全・安心な畜産物の生産のため適正使用指導をHPへの掲載やリーフレットの配布を実施し、薬剤耐性対策アクションプランに従い抗菌剤の慎重使用の普及啓蒙を図った。

さらに、公益社団法人秋田県農業公社の指定獣医師に 52 名の会員が委嘱され、自衛防疫事業の推進に努めた。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに、食の安全・安心の確保や動物の愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図った。

（1）獣医学術向上普及啓発事業

- ① 獣医学術学会や各種講習会の参加者に登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しても助成金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図った。

・令和 2 年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会

開催予定日	開催予定場所	市民公開シンポジウム	備考
令和 3 年 1 月 22 日～24 日開催中止	神戸市 (神戸国際会議 場、神戸国際展示 場)	○日本獣医師会 ○日本獣医師会・日本医師会・厚生労働省シ ンポジウム ○地区学会会長賞受賞講演 ○一般口演他	—

・令和2年度東北地区獣医師大会・三学会

開催期日	開催場所	講 演	参加人数
令和2年 10月13～14 日開催中止	仙台市 (江陽グラン ドホテル)	・日本産業動物獣医学会（東北地区） ・日本小動物獣医学会（東北地区） ・日本獣医公衆衛生学会（東北地区）	—

・公衆衛生講習会

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和2年 10月28日 開催	秋田市 (イヤタカ)	演題：「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2） と動物の関係」 講師：北里大学獣医学部 獣医伝染病学研究室 教授 高野友美先生	会員 26名 会員外 2名

・産業動物講習会

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和2年 12月3日 開催	大仙市 (秋田県農業 公社畜産セン ター)	演題：「超音波画像診断装置を用いた卵巣及 び子宮の観察」 講師：日本獣医生命科学大学獣医学部 産業動物臨床学研究室 講 師 三浦 亮太郎 先生	会員 21名 会員外 4名

・小動物臨床技術講習会

開催予定日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和2年 12月13日 開催	秋田市 (イヤタカ)	演題：「臨床麻酔の基礎と実践！～PartⅢ」 ～Fainal:病態に応じた麻酔プロト コルを考える～ 講師：酪農学園大学獣医学群 准教授 佐野忠士先生	会員 15名 県外 3名

(2) 獣医療研修会等開催事業

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和2年 9月16日	秋田市 (イヤタカ)	演題：「県内における農場 HACCP 認証取組状 況と課題等について」 講師：農場 HACCP 認証審査員 獣医師 武田浩輝先生	会員 7名 会員外 10名

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図る予定であったが「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止の観点から参加者を限定し規模を縮小し実施した。

(1) 県、関係団体と動物愛護フェスティバルあきた2020を開催した。

開催月日：令和2年9月21日（月：祝日）

開催場所：秋田市雄和「秋田県動物愛護センター」

参加人数：1,100名

内 容：①長寿動物飼い主表彰【受賞者83名（犬68名、猫15名）中、当日出席者39名（犬32頭、猫7猫）、同伴犬8頭】

②譲渡犬同窓会・譲渡犬感謝状授与式【同窓会：令和元年度譲渡犬40組中、当日出席者12組（同伴犬12頭とその家族24名）、譲渡犬感謝状授与式：平成22年度譲渡犬18組中、当日出席者3組（同伴犬3頭とその他家族5名）】

(2) 動物愛護フェスティバル開催中に機能訓練室及びエントランスホールを活用して犬猫合同譲渡会（譲渡成立：犬0頭、猫：17匹）、フリーマーケット、フォトコンテスト入選作品の紹介、猫の適正飼養パネル展示及び長寿動物飼い主表彰された犬猫の写真紹介等が行われたが、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止の観点から例年より規模を縮小するとともに参加者を限定して実施した。

(3) 例年、8地域での年1回以上の適正飼養及び犬のしつけ方教室を例年実施してきたが、今年度はコロナ禍の影響により4地区の実施に止まった。また、各動物病院においては随時管理指導等を実施した。

開催月日	開催場所	参加人数
5月30日	秋田ふるさと村 ドーム劇場前広場	28名
10月10日	大曲西道路高架下運動広場	31名
10月17日	山本地域振興局車庫	30名
10月25日	湯沢市「健康ドーム」	32名

(4) 他団体との共催で高齢者等を対象に「動物による心の癒し」等の一般公開セミナーを例年実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等行い動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げた。

- ① 秋田市内の小学校で飼育している兎等を対象に診療、健康診断、飼育指導・助言等を実施した。
- ② 「命の教室」は6月15日西目小学校を皮切りに、小・中学生、教員等4ヶ所349名を対象に動物愛護等の普及啓発を行った。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築するため動物救護用物資の備蓄並びに毎年度被災動物救護対策積立金として発災に備えた。

(1) 平常時の活動

災害時における動物飼育動物の避難に関する心得、準備する日用品・器材、動物の訓練等について、パンフレット「いつもいっしょにいたいから」ペット動物の災害対策を狂犬病集合注射時及び講習会並びに動物愛護フェスティバル2020あきた開催時に飼い主に配布した。

(2) 災害発生時の活動

今年度は「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大に伴い、WHOのパンデミック宣言により4月7日から東京都をはじめとする7都府県に緊急事態宣言が出され5月25日に解除されるまで、自然災害とは別な対応が求められた。

また、災害時の活動として現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災動物の健康診断、治療及び相談等の対応と不足する医薬品、器材の調達、被災地における動物の医療救護、保護活動に関することをホームページ等で情報提供した。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療を1件実施した。

また、県内在住の獣医師に対し最新の情報や学術等を提供するため、「クマの生態と対策について」と題し、秋田県生活環境部自然保護課 主任 近藤麻実先生を講師に「野生鳥獣に関する講習会」を実施し、23名が聴講した。

Ⅲ. 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬機法等で診療等の際に交付が義務付けられている証明書等の頒布。A様式149冊、B様式10冊、指示書1冊、105,010円

(2) 県証紙取扱事業

県証紙条例に基づき県証紙を取り扱い、19件、273,100円の売り上げ

IV. その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

- (1) 会員の互助・福利厚生事業
 - ・獣医師総合生命福祉共済保険への加入者数(50名)
- (2) 表彰等事業
 - ・秋田県知事賞表彰（2名）、秋田県獣医師会会長表彰者(5名)
- (3) 慶弔関係事業
 - ・慶弔金給付規程により給付者（10名）

V. 管理・運営事業（法人会計）

1 総会、理事会、監査

(1) 総会

●公益社団法人 秋田県獣医師会 令和2年度通常総会

開催期日 令和2年6月19日（金）

開催場所 秋田市「イヤタカ」

議事、案件の概要

秋田支部の熊谷清孝会員が議長に選任され、令和元年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、役員の補充選任について上程され、全議案原案どおり承認された。また、令和2年度事業計画、収支予算書（正味財産増減方式）について報告がなされた。

会員 270 名 出席会員 222 名（本人出席 37 名、委任状出席 50 名、書面表決 135 名）

(2) 理 事 会

回 次	期 日	場 所	審 議 事 項 等
第1回	令和2年5月14日	秋田市 「イヤタカ」	・令和元年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について ・監査報告について ・令和2年度総会提出案件について ・理事欠員に伴う補充について ・部会員等の変更について ・会員の動向について ・総会議長候補他について ・理事 12名出席 監事 4名出席
第2回	令和2年6月19日	秋田市 「イヤタカ」	・令和2年度通常総会の進行運営について ・各支部の役員について ・会員の動向について ・代表理事・業務執行理事業務報告 ・理事 11名出席 監事 4名出席

第3回	令和2年6月19日	秋田市 「イヤタカ」	・新理事の就任について ・山本支部の役員について ・理事 12名出席 監事 4名出席
第4回	令和2年9月24日	秋田市 「イヤタカ」	・令和2年度東北地区獣医師大会・三学会について ・令和2年度狂犬病予防注射実施状況（8月末）について ・愛犬手帳の改正について ・会員の動向について ・代表理事・業務執行理事業務報告 ・理事 11名出席 監事 4名出席
第5回	令和2年12月23日	秋田市 「秋田ビューホテル」	・令和2度中間事業・決算報告について ・令和2年度狂犬病予防注射実績について ・中間監査報告について ・補正予算（案）について ・社章業者の選定について ・会員の動向について他 ・理事 12名出席 監事 4名出席
第6回	令和3年3月19日	秋田市 「イヤタカ」	・令和3年度事業計画書（案）について ・令和3年度予算（案）について ・令和2年度狂犬病予防注射実績見込み ・旅費規程の一部改正について ・会員の動向について他 ・理事 13名出席 監事 4名出席

（3）監事会

回次	期日	場所	案件の概要
第1回	令和2年4月28日	県獣事務室	・令和元年度事業報告及び正味財産増減計算書、貸借対照表・財産目録等の監査 ・監査の結果適正と認められた。
第2回	令和2年11月13日	県獣事務室	・令和2年度中間監査（事業・決算）報告

2 会議等開催状況

（1）正副会長会議

回次	期日	場所	審議事項等
第1回	令和2年5月8日	県獣事務室	・令和2年度第1回理事会提出議案
第2回	令和2年9月11日	県獣事務室	・令和2年度第4回理事会提出議案

第3回	令和2年12月7日	県獣事務室	・令和2年度第5回理事会提出議案
第4回	令和3年3月3日	県獣事務室	・令和2年度第6回理事会提出議案

(2) 専門部会会議

部会名	開催期日	開催場所	主な検討事項
公衆衛生・人獣共通感染症	令和2年7月3日	県獣事務室	・令和元年度東北地区獣医師大会並びに三学会の報告について ・令和2年度東北地区獣医師大会並びに三学会開催計画について ・公衆衛生・人獣共通感染症講習会の開催について
産業動物	令和2年7月8日	県獣事務室	・令和元年度東北地区獣医師大会並びに三学会の報告について ・令和2年度東北地区獣医師大会並びに三学会開催計画について ・産業動物講習会の開催について
小動物・狂犬病予防	令和2年7月21日	県獣事務室	・令和元年度東北地区獣医師大会並びに三学会の報告について ・令和2年度東北地区獣医師大会並びに三学会開催計画について ・小動物臨床技術講習会について ・令和2年度狂犬病予防事業について
情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和2年8月7日	県獣事務室	・獣医師会雑誌121号の編集並びに発刊について ・次回、122号の原稿依頼について ・ホームページ掲載内容の変更について
広報(第1回)	令和2年8月21日	県獣事務室	・秋田県獣医師会雑誌121号編集並びに発刊について ・今後の広報活動について ・ホームページ掲載内容の変更について
情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和3年1月7日	県獣事務室	・獣医師会雑誌122号の編集並びに発刊について
広報(第2回)	令和3年2月12日	県獣事務室	・秋田県獣医師会雑誌122号編集並びに発刊について ・来年度の広報活動について

(3) 支部事務担当者会議

開催期日	開催場所	会 議 内 容
令和2年7月15日	秋田市 「イヤタカ」	・令和2年度事業計画及び収支予算等について ・令和元年度狂犬病予防注射実施頭数について ・令和2年度6月末までの狂犬病予防注射の実施状況と今後の見通しについて ・事務事業等の連絡事項について ・令和2年度東北地区獣医師大会並びに三学会の開催計画について ・令和2年度各種事業（講習会及びイベント等）について
令和3年2月16日	秋田市 「イヤタカ」	・令和2年度中間事業・決算報告について ・補正予算について ・令和2年度12月末までの狂犬病予防注射の実施状況と今後の見通しについて ・令和3年度役員改選について ・事務事業等の連絡事項について ・来年度の狂犬病予防事業の留意点について

(4) 選挙管理委員会

開催期日	開催場所	審 議 事 項 等
令和2年4月15日	県獣事務室	◇第1回選挙管理委員会 ・選挙管理委員会委員の選任について ・理事の辞任について ・役員の欠員に伴う補充選任フロー及び日程表について ・役員の補充選挙の通知及び告示について
令和2年6月1日	県獣事務室	◇第2回選挙管理委員会 ・役員選任規程第8条に基づく立候補届出書の確認および立候補者の決定について ・選挙管理規程第7条に基づく立候補者の公示について

(5) 狂犬病事故対策委員会

開催期日	開催場所	審 議 事 項 等

(6) 組織財政部会

開催期日	開催場所	審 議 事 項 等
令和2年11月27日	県獣事務室	◇第1回組織財政部会 ・令和2年度狂犬病予防注射事業の進捗状況について ・令和2年度中間監査について ・令和2年度補正予算（案）について ・その他

3 会議行事等の概要

開催期日	行 事 名	開催地	主な内容
令和2年 6月11日	公益社団法人秋 田県農業公社 令和2年度第1回 理事会	秋田市	・令和元年度事業報告書及び財務諸表等の承認について ・令和2年度通常総会の招集及び附議する事項について等
令和2年 6月15日	令和2年度動物愛 護フェスティバ ル実行委員会	秋田市	・動物愛護フェスティバル2019の実績報告について ・動物愛護フェスティバル2020（仮称）の運営方法について等
令和2年 6月25日	令和2年度秋田県 家畜自衛防疫協議 会通常総会	秋田市	・平成31年度事業報告及び収支決算の承認について ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について ・令和2年度会費徴収について ・情報提供 家畜伝染性疾病的発生状況について 講師：畜産振興課家畜衛生班 主 幹 安 田 正 明
令和2年 8月26日	ツキノワグマ被害 防止対策・犬活用検 討会議	秋田市	・長野県軽井沢町 NPO 法人ピッキオのベアドック活用事例等 ・犬の活用についての課題及び可能性等について ・今後の取り組み事項等について
令和2年 8月26日	あきた総合家畜市 場運営協議会	由利本 荘市	・家畜市場上場編成（案）について ・市場上場申込の確認について ・市場ヘルパーへの協力体制について
令和2年 8月28日	畜産関係クマ被害 緊急対策会議	秋田市	・県内のクマの目撃および被害状況について ・畜産農家のクマによる被害状況について ・留意事項と対応について
令和2年 9月1日	畜産関係事業担当 者会議	秋田市	・畜産関係事業（9月補正）について ・その他

令和2年 10月24日	秋田県医療関係団体研修会	秋田市	・演題①「医療政策実現のための医政活動～大阪府医師会の取り組みから」 講師：大阪府医師会 会 長 茂 松 茂 人先生 ・演題②「日本医療～8年を振り返って」 講師：第19代日本医師会 会 長 横 倉 義 武先生
令和2年 11月4日	令和2年度公務員獣医師の処遇改善に関する要請活動	秋田県庁	・秋田県知事及び人事委員会委員長宛の要請書を持参し、担当部長等に内容を説明し意見交換を実施。
令和2年 11月12日	豚熱(CSF)等の発生に備えた防疫演習	秋田市	・秋田県の担当職員、自衛隊、関係団体が参加し、防疫服の着脱や防疫作業(消毒ポイント業務)等の手順についての研修会の実施。
令和2年 11月17日	公益法人立入検査の実施	県獣事務室	・平成29年度以降、直近までの変更認定申請書、変更届出書、定期提出書類及び会計経理関係書類について検査の実施。
令和2年 11月23日	田村厚労大臣に対する要望懇談会	秋田市	・田村厚労大臣が急きょ欠席となり、元自由民主党 幹事長 石破茂先生へ秋田県医療関係8団体から要望書を提出し意見交換会を実施。
令和2年 12月17日	令和2年度農場HACCP認証地域普及推進会議	秋田市	・農場 HACCP 認証支援地域強化促進事業について ・農場 HACCP の取り組みと JGAP について ・県内における農場 HACCP 認証取組状況と課題等について
令和3年 1月8日	豚熱(CSF)ワクチン接種に係わる連絡協議会	秋田市	・12月28日付け、農林水産省から秋田県がCSFワクチン接種推奨地域に指定されたことによる連絡会議。
令和3年 2月17日	令和2年度市町村等狂犬病予防業務担当者会議	秋田市	・令和2年度狂犬病予防業務実績について ・令和3年度狂犬病予防業務の進め方について他
令和3年 2月25日	損害評価会 家畜共済部会	秋田市	・令和3年度家畜共済評価基準に資する評価資料(案)について ・令和3年度廃用家畜に適用する基準単価(案)について ・令和2年度家畜共済事業の進捗状況について他
令和3年 3月11日	公益社団法人農業公社、令和2年度第3回理事会	秋田市	・令和3年度事業計画及び収支予算(案)について ・令和3年度賦課金の額及び徴収方法について ・令和3年度借入金の限度額について他
令和3年 3月18日	家畜診療所運営委員会	秋田市	・令和2年度家畜共済事業の進捗状況について ・令和2年度家畜診療所の運営状況について ・家畜診療所の諸問題及び獣医師確保対策について他

4 専門門部会委員名簿（令和元年度総会の日から令和3年度総会の日まで）

◎は部会長又は委員長、○は副部会長又は副委員長

（1）産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎藤原 憲	雄勝支部	県獣理事
○太田 和広	仙北支部（県南家畜診療所）	
小野寺由香	北秋田支部（北部家畜保健衛生所）	
安田 正明	秋田支部（畜産振興課）	
伊藤 隆	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	幹事
伊豆 肇	由利支部（開業）	
小野寺 亨	仙北支部（畜産試験場）	
武田 浩輝	横手支部（開業）	

（2）小動物・狂犬病予防部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎斎藤 豪	秋田支部（開業）	県獣理事
○小山 真人	秋田支部（動物愛護センター）	
若松 清則	北秋田支部（開業）	
松野 実	秋田支部（開業）	
長谷川博之	仙北支部（仙北地域振興局福祉環境部）	
高橋 広志	秋田支部（秋田市保健所）	
小野 郁男	由利支部（開業）	幹事
小南 好慎	仙北支部（開業）	

（3）公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齊藤 志保子	秋田支部	県獣理事
○櫻田 フジト	秋田支部（生活衛生課）	
春田 和也	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	
堀内 和之	北秋田支部（北秋田地域振興局福祉環境部）	幹事
小川 秀治	仙北支部（南部家畜保健衛生所）	
三浦 匡哉	秋田支部（大森山動物）	
齋藤 吉之	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	

◆秋田県医師会との連携に係る委員会（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎ 齋藤 豪	秋田支部	県獣理事
○ 小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
松田 幸久	秋田支部	
熊谷 清孝	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	
齋藤 志保子	秋田支部（県健康環境センター）	
齋藤 吉之	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	
吉野 喜明	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	

(4) 広報部会委員 (7名)

氏 名	所 属	摘 要
◎伊藤 隆	秋田支部	県獣理事
須田 朋洋	秋田支部 (生活衛生課)	
小松 守	秋田支部 (大森山動物園)	
小林 敏	秋田支部 (開業)	
伊藤 賢	秋田支部 (開業)	
佐々木専悦	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	
鎌田 久祥	仙北支部 (畜産試験場)	

◆ 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員 (6名)

氏 名	所 属	摘 要
◎佐々木専悦	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	
○須田 朋洋	秋田支部 (生活衛生課)	
小沼 成尚	秋田支部 (畜産振興課)	
今野 誠	由利支部 (中央部家畜診療所)	
柿野 淳	秋田支部 (開業)	
高橋 拓	秋田支部 (大森山動物園)	

(5) 組織財政部会委員 (6名)

氏 名	所 属	摘 要
◎高橋 雅博	仙北支部	県獣理事
○鈴木 篤	秋田支部 (開業)	
鈴木 敏規	由利支部 (開業)	
加賀 千光	山本支部	
加沢 敏明	仙北支部 (開業)	
與齊 和博	由利支部 (開業)	

5 事故対策部会委員 (5名)

氏 名	所 属	摘 要
藤田 治	秋田支部 (動物愛護センター)	
若松 清則	北秋田支部 (開業)	
櫻田 フジト	秋田支部 (生活衛生課)	
佐藤 林治	由利支部 (県獣理事)	副会長
明石 良平	北秋田支部 (県獣理事)	副会長

6 選挙管理委員会 (5名)

任期：R2.3.18～R4.3.17まで

氏 名	所 属	摘 要
◎佐々木達吉	秋田支部	
○加賀 千光	山本支部	
嵯峨 裕	秋田支部	
佐藤 政善	由利支部	
藤島 信賢	雄勝支部	

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,974,051	11,999,638	9,974,413
未収金	105,210	251,100	△ 145,890
貯蔵品	13,053,220	13,413,060	△ 359,840
立替金	10,000	0	10,000
前払費用	681,197	712,204	△ 31,007
流動資産合計	35,823,678	26,376,002	9,447,676
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,400,000	1,920,000	480,000
積立預金	23,391,780	26,800,693	△ 3,408,913
特定資産合計	25,791,780	28,720,693	△ 2,928,913
(3) その他固定資産			
什器備品	3	3	0
敷金	30,000	30,000	0
その他固定資産合計	30,003	30,003	0
固定資産合計	25,821,783	28,750,696	△ 2,928,913
資産合計	61,645,461	55,126,698	6,518,763
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	10,188,750	11,352,000	△ 1,163,250
未払金	170,289	233,491	△ 63,202
預り金	84,507	8,323	76,184
流動負債合計	10,443,546	11,593,814	△ 1,150,268
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	2,400,000	1,920,000	480,000
固定負債合計	2,400,000	1,920,000	480,000
負債合計	12,843,546	13,513,814	△ 670,268
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	48,801,915	41,612,884	7,189,031
	△ 30,700,693	△ 28,720,693	△ 1,980,000
正味財産合計	48,801,915	41,612,884	7,189,031
負債及び正味財産合計	61,645,461	55,126,698	6,518,763

未収金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
鹿角市	令和2年10～12月分事務受託料	25,837
秋田市	令和3年2月分事務受託料	75,163
秋田支部	令和3年3月分特別会費	3,600
会員	予防接種証明書A様式	610
合 計		B/S 105,210

貯蔵品内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和3年2月購入分ワクチン	5,296,500
MPアグロ(株)	令和3年2月購入分ワクチン	5,511,000
	令和2年度購入ワクチン在庫	2,062,500
	販売用県証紙棚卸	101,100
	販売用証明書棚卸	82,120
合 計		B/S 13,053,220

立替金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
日本獣医師会	香典立替分	10,000

前払費用内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
損保ジャパン	令和3年度狂犬病予防注射事業賠償責任保険	27,000
MPアグロ(株)	令和2年度狂犬病予防注射消耗品	365,834
小田島商事(株)	令和2年度狂犬病予防注射消耗品	227,843
貸主 池田則男	由利支部4月分事務所賃借料	55,000
秋田県農業共済組合連合会	農業共済新聞年間購読料	5,520
合 計		B/S 681,197

買掛金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和3年2月購入分ワクチン	5,296,500
MPアグロ(株)	令和3年2月購入分ワクチン	4,892,250
合 計		B/S 10,188,750

未払金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
日本年金機構	令和3年3月分社会保険料事業主負担分	55418
テレマーカー	令和3年2月分電話料金	6,891
リコージャパン(株)	令和3年3月分プロバイダー料金	4,158
秋田ゼロックス(株)	令和3年3月分セキュリティーサービス利用料	9,900
(株)トラパンツ	令和3年3月分サーバー、システム利用料	8,800
日本郵便(株)	令和3年3月分後納郵便料金	4,529
秋田支部会員獣医師	令和3年3月分技術料他	14,220
(株)合川環境	令和3年3月分産業廃棄物処理料	4,070
NTTファイナンス(株)	令和3年2月分電話料金 (北秋田支部)	7,483
NTTファイナンス(株)	令和3年3月分電話料金 (秋田支部)	6,605
キャノンマーケティングジャパン(株)	令和3年3月分コピー料金 (秋田支部)	15,800
日本郵便(株)	令和3年3月分後納郵便料金(秋田支部)	3,454
NTTファイナンス(株)	令和3年3月分電話料金 (山本支部)	9,346
(有)越前ビル	令和3年2月分電気料金 (山本支部)	893
(有)越前ビル	令和3年3月分水道料金 (山本支部)	451
NTTファイナンス(株)	令和3年3月分電話料金 (由利支部)	11,495
鈴木商事(株)	令和3年3月分ガス料金 (仙北支部)	6,776
合 計		B/S 170,289

預り金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
秋田南税務署	令和3年3月分源泉所得税	8,147
鹿角市	令和2年10～12月分個別事務受託料	1,197
秋田市	令和3年2月分事務受託料	75,163
合 計		B/S 84,507

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金 会 金	30,000	80,000	△ 50,000
受取補助金 会 金	30,000	60,000	△ 30,000
受取補助金 費	0	20,000	△ 20,000
受取補助金 費	14,887,200	15,436,000	△ 548,800
受取補助金 費	3,304,000	3,346,000	△ 42,000
受取補助金 費	11,543,200	12,050,000	△ 506,800
受取補助金 費	40,000	40,000	0
受取補助金 費	85,380,600	81,472,600	3,908,000
受取補助金 費	85,107,500	81,318,600	3,788,900
受取補助金 費	273,100	154,000	119,100
受取補助金 費	5,047,525	5,029,450	18,075
受取補助金 費	602,691	0	602,691
受取補助金 費	93,962	184,576	△ 90,614
受取補助金 費	1,436,862	2,050,775	△ 613,913
受取補助金 費	2,914,010	2,726,073	187,937
受取補助金 費	0	68,026	△ 68,026
受取補助金 費	149,971	393,396	△ 243,425
受取補助金 費	140	101	39
受取補助金 費	149,831	393,295	△ 243,464
経常収益計	105,495,296	102,411,446	3,083,850
(2) 経常費用			
役員報酬 業 費	90,946,263	94,910,795	△ 3,964,532
役員報酬 業 費	2,662,000	2,668,000	△ 6,000
役員報酬 業 費	6,922,973	7,552,332	△ 629,359
役員報酬 業 費	1,391,290	2,654,130	△ 1,262,840
役員報酬 業 費	384,000	384,000	0
役員報酬 業 費	1,100,337	1,347,625	△ 247,288
役員報酬 業 費	272,600	154,500	118,100
役員報酬 業 費	11,180,850	12,056,850	△ 876,000
役員報酬 業 費	45,595,640	45,187,500	408,140
役員報酬 業 費	412,366	343,824	68,542
役員報酬 業 費	679,768	1,630,894	△ 951,126
役員報酬 業 費	3,211,569	3,170,239	41,330
役員報酬 業 費	2,139,434	936,301	1,203,133
役員報酬 業 費	68,750	43,534	25,216
役員報酬 業 費	1,618,435	1,709,458	△ 91,023
役員報酬 業 費	977,640	742,222	235,418
役員報酬 業 費	676,708	625,294	51,414
役員報酬 業 費	8,689,956	9,482,658	△ 792,702
役員報酬 業 費	170,750	217,886	△ 47,136
役員報酬 業 費	148,000	130,000	18,000
役員報酬 業 費	577,400	1,343,100	△ 765,700
役員報酬 業 費	373,000	373,000	0
役員報酬 業 費	0	492,000	△ 492,000
役員報酬 業 費	1,369,960	1,278,898	91,062
役員報酬 業 費	322,837	386,550	△ 63,713
役員報酬 業 費	7,270,102	9,559,009	△ 2,288,907
役員報酬 業 費	1,228,000	1,228,000	0
役員報酬 業 費	437,954	436,799	1,155
役員報酬 業 費	96,000	96,000	0
役員報酬 業 費	298,694	252,425	46,269
役員報酬 業 費	149,386	1,402,359	△ 1,252,973
役員報酬 業 費	312,432	826,292	△ 513,860
役員報酬 業 費	158,863	143,203	15,660
役員報酬 業 費	358,505	196,729	161,776
役員報酬 業 費	106,480	105,424	1,056
役員報酬 業 費	561,275	1,488,694	△ 927,419
役員報酬 業 費	49,248	44,472	4,776
役員報酬 業 費	267,216	292,123	△ 24,907
役員報酬 業 費	797,554	887,926	△ 90,372
役員報酬 業 費	57,360	21,080	36,280
役員報酬 業 費	1,734,000	2,010,000	△ 276,000
役員報酬 業 費	40,000	0	40,000
役員報酬 業 費	617,135	127,483	489,652
経常費用計	98,216,365	104,469,804	△ 6,253,439
評価損益等調整前当期経常増減額	7,278,931	△ 2,058,358	9,337,289
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,278,931	△ 2,058,358	9,337,289
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	7,278,931	△ 2,058,358	9,337,289
法人税及び住民税、事業税	89,900	102,200	△ 12,300
当期一般正味財産増減額	7,189,031	△ 2,160,558	9,349,589
一般正味財産期首残高	41,612,884	43,773,442	△ 2,160,558
一般正味財産期末残高	48,801,915	41,612,884	7,189,031
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	48,801,915	41,612,884	7,189,031

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 本計算書類は、公益法人会計基準(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)に基づき作成しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

取得価額が10万円以上のものについて、見積耐用年数に基づいて、定額法で償却しております。

なお、取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は4に記載のとおりであります。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末現在の退職給付の要支給額に相当する金額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	480,000	0	2,400,000
東北大会等積立預金	13,895,403	1,000,000	0	14,895,403
周年記念事業積立預金	1,977,454	500,000	0	2,477,454
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	0	0	6,018,923
小 計	23,811,780	1,980,000	0	25,791,780
合 計	23,811,780	1,980,000	0	25,791,780

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	2,400,000	(0)	(0)	(2,400,000)
東北大会等積立預金	14,895,403	(0)	(14,895,403)	(0)
周年記念事業積立預金	2,477,454	(0)	(2,477,454)	(0)
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	(0)	(6,018,923)	(0)
小 計	25,791,780	(0)	(23,391,780)	(2,400,000)
合 計	25,791,780	(0)	(23,391,780)	(2,400,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	976,500	976,498	2
ソフトウェア	346,500	346,499	1
合計	1,323,000	1,322,997	3

5. リース取引の処理方法

リース取引の処理方法は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

尚、当該事業年度の末日における未経過リース料は615,924円であります。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

・基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
役員退職給付引当金	1,920,000	480,000	0	0	2,400,000
合 計	1,920,000	480,000	0	0	2,400,000

財産目録

令和 3年 3月31日現在

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	預金	普通預金		21,974,051	
		北都銀行秋田駅前支店			
		0302***本会	運転資金として	16,172,928	
		0765***本会	運転資金として	8,147	
		6142***本会	運転資金として	0	
		8118***本会	運転資金として	0	
		6139***鹿角支部	運転資金として	0	
		6139***北秋田支部	運転資金として	0	
		6139***山本支部	運転資金として	0	
		6139***秋田支部	運転資金として	0	
		6139***由利支部	運転資金として	0	
		6139***仙北支部	運転資金として	0	
		6139***横手支部	運転資金として	0	
		6139***雄勝支部	運転資金として	0	
		6072***本会	狂犬病予防注射事故に備えた積立金である	5,403,413	
		秋田銀行秋田駅前支店			
	0669***本会	運転資金として	389,563		
未収金	貯蔵品	内訳書の通り		105,210	
				13,053,220	
		MPアグロ(株)	狂犬病予防ワクチン	令和3年度使用分	5,511,000
		小田島商事(株)	狂犬病予防ワクチン	令和3年度使用分	5,296,500
		ワクチン	狂犬病予防ワクチン	令和2年度在庫分	2,062,500
		県証紙	販売用県証紙棚卸		101,100
		証明書	販売用証明書棚卸		82,120
		立替金	内訳書の通り		10,000
		前払費用	内訳書の通り		681,197
		流動資産合計			35,823,678
(固定資産)	特定資産	退職給付引当資産		25,791,780	
		退職給付引当資産		2,400,000	
		北都銀行秋田駅前支店	役員の退職に備え役員退職慰労金の 期末要支給額を保全するもの	2,400,000	
	6072***	積立預金			
			東北大会等積立資産	公益目的事業保有財産である	23,391,780
			周年記念事業積立資産	相互扶助事業保有財産である	14,895,403
			被災動物救護対策積立資産	公益目的事業保有財産である	2,477,454
					6,018,923
	その他固定資産	什器備品	診察台、発電機	診察台、発電機は公益事業に供している	30,003
			プロジェクター	資産である。プロジェクターは公益9、 法人1の割合で供している資産である。	3
敷金		(有)越前ビル	山本支部事務所	30,000	
固定資産合計			25,821,783		
資産合計			61,645,461		
(流動負債)	買掛金			10,188,750	
		MPアグロ(株)	狂犬病予防ワクチン	令和3年度使用分	4,892,250
		小田島商事(株)	狂犬病予防ワクチン	令和3年度使用分	5,296,500
	未払金	内訳書の通り		170,289	
	預り金	内訳書の通り		84,507	
流動負債合計			10,443,546		
(固定負債)	役員退職慰労引当金	常務理事に対する退職金の支払い に備えたもの	2,400,000		
固定負債合計			2,400,000		
負債合計			12,843,546		
正味財産			48,801,915		

監 査 報 告

私たち監事は、公益社団法人秋田県獣医師会定款第26条及び監事監査規程第9条の規程に基づき、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の業務及び会計について監査を実施しました。

その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

各監事は、理事会に出席するほか、理事から事業執行状況及び決算内容について説明を受けるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、事業報告書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について監査を実施しました。

2. 監査の結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款並びに事業計画書に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

令和3年4月27日

公益社団法人秋田県獣医師会

代表監事

宮 腰 智 也

監事

篠 内 純

監事

西 村 和 徳

第2号議案 役員の選任について

役員立候補者届出名簿

1. 理事候補者名簿

氏 名	生 年 月 日	推 薦 区 分	勤 務 先 名 等
加 藤 仁	昭和23年12月11日	1区 鹿角支部	かとうスインクリニック
明 石 良 平	昭和28年 2月 4日	2区 北秋田支部	森永酪農販売(株)
佐 藤 満 雄	昭和25年10月12日	3区 山本支部	佐藤獣医科訪問クリニック
砂 原 和 文	昭和26年 1月16日	4区 秋田支部	砂原動物病院
伊 藤 隆	昭和28年 4月10日	4区 秋田支部	いずみベッツサービス
齊 藤 志保子	昭和31年 7月21日	4区 秋田支部	秋田県健康環境センター
小 林 敏	昭和32年10月 5日	4区 秋田支部	ウェルネス小林動物病院
佐 藤 林 治	昭和18年 6月 4日	5区 由利支部	佐藤動物診療施設
高 橋 朝 夫	昭和25年 6月17日	6区 仙北支部	(株)IMI
太 田 和 広	昭和35年 7月19日	6区 仙北支部	秋田県農業共済組合
小 西 潤 一	昭和25年11月20日	7区 横手支部	小田島商事(株)
藤 原 憲	昭和29年 2月18日	8区 雄勝支部	藤原家畜診療所
柿 崎 正 博	昭和28年 8月17日	9区 全域	秋田県獣医師会

2. 監事候補者名簿

氏 名	生 年 月 日	推 薦 区 分	勤 務 先 名 等
佐 藤 伸 行	昭和34年 2月 1日	理事推薦区分にかか る1区から8区	北部家畜保健衛生所
宮 腰 智 也	昭和26年11月21日	理事推薦区分にかか る1区から8区	なし
佐 藤 行	昭和35年 2月17日	理事推薦区分にかか る1区から8区	南部家畜保健衛生所
伊 藤 高 洋	昭和48年 8月20日	全域又は正会員以外	北都銀行秋田駅前支店

報告事項1 令和3年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

令和3年度事業計画書

実施方針

近年、世界的規模で「ヒト・モノ・カネ」が移動するグローバル社会が進展してきたが「新型コロナウイルス感染症」がその流れを大きく変えようとしており「ウィズコロナ」への社会転換が求められる時代となった。

本感染症は、人から人への感染ばかりでなく、人から猫や犬などの愛玩動物、さらにミンクや猫科動物などにも感染が見られる人と動物の共通感染症とされている。同様に、SARS(重症急性呼吸器症候群)、MERS(中東呼吸器症候群)、新型インフルエンザ、狂犬病、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)等の新興・再興感染症はいずれも動物由来の人と動物の共通感染症である。その予防やまん延防止等の対策を講じる上で、人と動物の健康及び環境保全を一体的に推進する「ワンヘルスアプローチ」の重要性が一層高まっており、動物由来感染症の脅威に対する危機管理意識を共有し、我々獣医師がその専門的知識や技術を発揮して社会に貢献しなければならない。

当会においても、「新型コロナウイルス感染症」の終息の兆しが見えない現状において狂犬病予防事業の一部中止や延期などの日程変更も視野に入れながら円滑な事業推進に努めなければならない。また、昨年度中止となった東北地区獣医師大会・三学会、日本獣医師会獣医学術学会年次大会等の「獣医学術向上及び研修会等開催事業」も今年度に延期されたが、新型コロナウイルス感染症に対応するための「新しい生活様式」を取り入れて行く必要がある。

一方、令和元年6月「動物愛護管理法の一部改正する法律」及び「愛玩動物看護師法」の新規制定が実現した。この二つの新制度が人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することができるよう適正な運用を実現するため会員各位の一層の努力と団結をお願いするとともに、県民に信頼される公益法人としての責務を果たし、組織の透明性（Disclosure）、統治能力（Governance）、法令遵守（Compliance）をさらに強化しながら各種事業に取り組む。

I. 公益目的事業

人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

（1）狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院等で随時実施する。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に対処する。

【狂犬病予防注射実施計画】

項 目	計画頭数	注射時期
集合注射	15,400 頭	令和 3 年 4 月～6 月
個別注射	12,600 頭	令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月

(2) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ジカ熱、新型コロナウイルス感染症などの人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっており、正しい知識を身につける的確に対応する必要があることから、県や医師会等と連携し、人と動物の共通感染症の発生予防や発生時の対応に関する講習会等を開催するとともに、県民を対象とした公開講座の開催、ホームページへの掲載や各種イベントにおけるリーフレット等の配布などにより正しい知識の普及啓発を図る。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬等）利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため狂犬病予防注射料金を支援する。また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけを推進する。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため一般公開講座を開催する。また、県、市町村等との共催で研修会を開催しリーフレットの配布による普及啓発をする。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する研修を通し、家畜衛生や公衆衛生等に関する知識や技術の習得を図る。更に消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努め、家畜改良を目的とする畜産共進会へ参加協力する。また、産業動物診療獣医師が投与する動物用医薬品の適正使用指導を実施するとともに、薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに従い抗菌剤の慎重使用の徹底を図る。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに、食の安全・安心の確保や動物愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図る。

(1) 獣医学術向上普及啓発事業

- ① 獣医学術学会や各種講習会の参加者に登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しては奨励金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図る。

・ 令和3年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会

開催予定月日：令和4年1月21日（金）～23日（日）

参加予定人数：20名

開催主催：公益社団法人日本獣医師会

開催共催：公益社団法人神戸市獣医師会

開催予定場所：兵庫県神戸市「神戸国際会議場及び神戸国際展示場」

開催内容：国際シンポジウム、市民公開講座、医師会連携シンポジウム
日本獣医師会・三学会（産業動物・小動物・獣医公衆衛生）他

・ 地区獣医師大会三学会

開催予定月日：令和3年10月19日（火）～20日（水）

開催予定場所：宮城県仙台市「江陽グランドホテル」

参加予定人数：50名

・ 獣医技術講習会（各年1回）

【獣医公衆衛生】

開催予定月日：令和3年10月

開催予定場所：秋田市

【小動物臨床】

開催予定月日：令和3年11月

開催予定場所：秋田市

【産業動物】

開催予定月日：令和3年9月

開催予定場所：秋田市

- ② 最新の獣医学、高度獣医療技術等に関する専門分野別の研修会、講習会等を一定回数受講した獣医師には公益社団法人日本獣医師会が修了証並びに認定証を交付しており、本会として参加を強力に促し、獣医師の生涯学習意欲を喚起する。

(2) 獣医療研修会等開催事業

獣医療の各分野にわたる研修会等を開催し、獣医師の人材育成並びに資質の向上を図る。

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図る。

また、各地で犬のしつけ方教室を開催するとともに動物病院等で管理指導を行い、飼育動物の適正飼養を推進する。

(1) 県、関係団体と年1回動物愛護フェスティバルを開催する。

開催予定月日：令和3年9月

開催予定場所：秋田市

参加予定人数：800人

内 容：長寿動物飼い主表彰

動物とのふれあいコーナー

プラ板・缶バッジ迷子札作成体験

動物愛護の公開講座

(2) リーフレット、ポスター等を作成し、動物愛護精神の普及啓発を図る。

(3) 8地域で年1回以上の適正飼養及び犬のしつけ方教室の開催並びに動物病院では随時管理指導を実施する。

(4) 他団体と共催で高齢者等を対象に「動物による心の癒し」を実施して福祉事業へ参加する。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等を行い動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げる。

- ① 自治体と当会が協議協力して、各学校で飼育動物の健康診断、診療、飼育指導・助言等を行う。
- ② 学校飼育動物を介する教育活動について、学校、児童、PTA、教育関係者、地区住民等を対象に公開講座、研修会を開催して、動物愛護等の普及啓発をする。
- ③ 県機関と共催し動物を活用した心の授業に協力する。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築し、災害発生に備える。

(1) 平常時の活動

災害時における動物救護用物資の備蓄並びに毎年度被災動物救護対策積立金を計上するとともに、「災害時における飼育動物の避難に関する心得、準備する日用品・器材、動物の訓練」等について、ホームページで飼い主に情報提供するとともに、県機関と共催して公開講座を開催し普及活動を実施する。

(2) 災害発生時の活動

現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災愛玩動物の健康診断、治療及び相談等の対応と不足する医薬品、器材を調達する。また、被災地における動物の医療救護、保護活動に関することをホームページ等で情報提供する。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療等への協力をする。また、県内在住の獣医師に対し、最新の情報や学術等を提供するための研修会を開催する。

II. 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬事法等で診療等の際に交付が義務付けられている証明書等を診療獣医師に頒布する。

(2) 県証紙取扱事業

秋田県証紙条例に基づき県証紙を取り扱う。

III. その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

1 相互扶助等事業

(1) 会員の互助・福利厚生事業

- ・獣医師総合生命福祉共済保険へ加入促進する。
- ・会員の健康増進等に関し助成する。

(2) 表彰等事業

- ・秋田県獣医師会表彰規程に基づき表彰する。
- ・日本獣医師会会長表彰・感謝状受賞・秋田県知事賞・叙勲、褒賞等に推薦する。

(3) 慶弔関係事業

- ・慶弔金給付規程により給付する。

IV 管理・運営事業

1. 会議等の開催

区 分	開催回数	開 催 時 期
総 会	1	令和 3 年 6 月 18 日
理事会	5	令和 3 年 5 月、6 月、9 月、12 月、令和 4 年 3 月
監事会	2	令和 3 年 5 月、11 月
正副会長会議	5	令和 3 年 5 月、6 月、9 月、12 月、令和 4 年 3 月
各部会	1	別記
事務局会議	2	令和 3 年 7 月、令和 4 年 1 月

※ 臨時総会、理事会は必要に応じて開催する。

別記

各部会検討事項

各部会	開催時期	主な検討事項
産業動物部会	令和 3 年 7 月	・ 東北三学会学術発表等 ・ 産業動物獣医師諸問題等
小動物・狂犬病予防部会	令和 3 年 7 月	・ 東北三学会学術発表等 ・ 小動物臨床講習会等 ・ 狂犬病予防注射成績と接種率向上等
公衆衛生・人獣共通感染症部会	令和 3 年 7 月	・ 東北三学会学術発表等 ・ 公衆衛生関係の諸問題等 ・ 人獣共通感染症に関する講習会開催等
広報部会	令和 3 年 8 月 令和 4 年 1 月	・ 広報に関すること等 ・ 雑誌 123・124 号の編集並びに発刊等
組織財政部会	令和 3 年 7 月 令和 4 年 11 月	・ 公益目的事業等の再検討について ・ 令和 3 年度補正予算編成について

2 専門部会委員名簿（令和3年度総会の日から令和5年度総会の日まで）

◎は部会長又は委員長、○は副部会長又は副委員長

（1）産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
伊藤 岳文	仙北支部（県南家畜診療所）	
山口 恭代	北秋田支部（北部家畜保健衛生所）	新 規
安田 正明	秋田支部（畜産振興課）	
伊藤 隆	秋田支部（いずみベッツサービス）	幹 事
伊豆 肇	由利支部（開業）	
加賀谷 伸	仙北支部（畜産試験場）	新 規
武田 浩輝	横手支部（開業）	

（2）小動物・狂犬病予防部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
佐藤 広志	秋田支部（秋田市保健所）	
若松 清則	北秋田支部（開業）	
松野 実	秋田支部（開業）	
廣幡 忠文	仙北支部（仙北地域振興局福祉環境部）	新 規
三浦 聡子	秋田支部（動物愛護センター）	新 規
小野 郁男	由利支部（開業）	幹 事
小南 好慎	仙北支部（開業）	

（3）公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
菅沼 久高	秋田支部（生活衛生課）	新 規
春田 和也	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	
堀内 和之	秋田支部（秋田地域振興局福祉環境部）	幹 事
小川 秀治	仙北支部（南部家畜保健衛生所）	
三浦 匡哉	秋田支部（大森山動物園）	
藤田 治	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	新 規

◆秋田県医師会との連携に係る委員会（6名）

氏 名	所 属	摘 要
小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
松田 幸久	秋田支部	
小林 政樹	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	新 規
齊藤 志保子	秋田支部（秋田県健康環境センター）	
藤田 治	鹿角支部（秋田県食肉検査所）	新 規
吉野 喜明	秋田支部（秋田市食肉検査所）	

(4) 広報部会委員 (7名)

氏 名	所 属	摘 要
小沼 成尚	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	新 規
小松 守	秋田支部 (大森山動物園)	
伊藤 賢	秋田支部 (開業)	
菅沼 久高	秋田支部 (生活衛生課)	新 規
田中 篤	仙北支部 (畜産試験場)	新 規
與齊 祐子	由利支部 (開業)	新 規

◆ 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員 (6名)

氏 名	所 属	摘 要
小沼 成尚	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	新 規
小野寺 亨	秋田支部 (畜産振興課)	新 規
菅沼 久高	秋田支部 (生活衛生課)	新 規
今野 誠	由利支部 (中央部家畜診療所)	
柿野 淳	秋田支部 (開業)	
高橋 拓	秋田支部 (大森山動物園)	

(5) 組織財政部会委員 (6名)

氏 名	所 属	摘 要
鈴木 篤	秋田支部 (開業)	
鈴木 敏規	由利支部 (開業)	
加賀 千光	山本支部	
加沢 敏明	仙北支部 (開業)	
與齊 和博	由利支部 (開業)	

3 事故対策委員会委員 (5名)

氏 名	所 属	摘 要
櫻田フジト	秋田支部 (動物愛護センター)	新 規
若松 清則	北秋田支部 (開業)	
菅沼 久高	秋田支部 (生活衛生課)	新 規
佐藤 林治	由利支部 (県獣理事)	副会長
明石 良平	北秋田支部 (県獣理事)	副会長

4 選挙管理委員会 (5名)

任期：R2.3.18～R4.3.17まで

氏 名	所 属	摘 要
◎佐々木達吉	秋田支部	
○加賀 千光	山本支部	
嵯峨 裕	秋田支部	
佐藤 政善	由利支部	
藤島 信賢	雄勝支部	

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	公 1		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
中科目別記載			
特定資産運用益	0	0	0
中科目別記載			
受取入会金	9,000	12,000	3,000
受取入会金	9,000	12,000	3,000
賛助入会金	0	0	0
受取会費	5,160,400	5,090,400	△ 70,000
受取一般会費	1,156,400	1,156,400	0
受取特別会費	3,990,000	3,920,000	△ 70,000
受取賛助会費	14,000	14,000	0
事業収益	84,075,000	82,600,000	△ 1,475,000
狂犬病予防注射事業収益	84,075,000	82,600,000	△ 1,475,000
県証紙売りさばき事業収益	0	0	0
受取補助金等	4,100,000	5,320,000	1,220,000
受取地方補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
登録事務受託収益	100,000	250,000	150,000
済票交付事務受託収益	1,500,000	2,500,000	1,000,000
通知事務受託収益	2,500,000	2,500,000	0
講習会受託収益	0	70,000	70,000
受取負担金	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
雑収益	1,000	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	0	0	0
経常収益計	93,345,400	93,023,400	△ 322,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	公 1		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	92,920,400	94,770,000	1,849,600
役員報酬	2,674,000	2,674,000	0
給料手当	7,000,000	7,200,000	200,000
臨時雇賃金	2,000,000	2,492,000	492,000
退職給付費用	384,000	384,000	0
福利厚生費	700,000	900,000	200,000
県証紙仕入高	0	0	0
薬品費	12,375,000	11,550,000	△ 825,000
技術料	45,030,000	44,240,000	△ 790,000
広報活動費	800,000	800,000	0
会議費	400,000	500,000	100,000
旅費交通費	1,000,000	2,000,000	1,000,000
通信運搬費	3,000,000	3,200,000	200,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,500,000	2,500,000	0
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	1,600,000	1,600,000	0
光熱水料費	650,000	680,000	30,000
賃借料	9,600,000	9,600,000	0
保険料	250,000	250,000	0
諸謝金	200,000	220,000	20,000
租税公課	577,400	1,000,000	422,600
支払負担金	400,000	400,000	0
支払助成金	0	800,000	800,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,450,000	1,450,000	0
雑費	300,000	300,000	0
経常費用計	93,120,400	94,770,000	1,649,600

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	公 1		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	225,000	△ 1,746,600	△ 1,971,600
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0		
当期経常増減額	225,000	△ 1,746,600	△ 1,971,600
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計	0		0
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計	0		0
当期経常外増減額	0		0
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	225,000	△ 1,746,600	△ 1,971,600
一般正味財産期首残高	1,224,705	1,224,705	0
一般正味財産期末残高	1,449,705	△ 521,895	△ 1,971,600
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	0		0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,449,705	△ 521,895	△ 1,971,600

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
特定資産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
受取入会金	0		0		0			21,000	28,000	7,000
受取入会金	0		0		0			21,000	28,000	7,000
賛助入会金	0		0		0			0	0	0
受取会費	0		167,200	167,200	167,200	167,200	0	9,416,400	9,286,400	130,000
受取一般会費	0		165,200	165,200	165,200	165,200	0	1,982,400	1,982,400	0
受取特別会費	0		0	0	0	0	0	7,410,000	7,280,000	△ 130,000
受取賛助会費	0		2,000	2,000	2,000	2,000	0	24,000	24,000	0
事業収益	300,000	200,000	0	0	300,000	200,000	△ 100,000			0
狂犬病予防注射事業収益	0	0	0		0	0	0			0
県証紙売りさばき事業収益	300,000	200,000	0		300,000	200,000	△ 100,000			0
受取補助金等	0		0		0	0	0	602,691	0	△ 602,691
受取地方補助金	0		0		0	0	0	602,691	0	△ 602,691
登録事務受託収益	0		0		0	0	0			0
済票交付事務受託収益	0		0		0	0	0			0
通知事務受託収益	0		0		0	0	0			0
講習会受託収益	0		0		0	0	0			0
受取負担金	0		0		0	0	0			0
中科目別記載					0	0	0			0
受取寄付金	0		0		0	0	0			0
中科目別記載					0	0	0			0
雑収益	180,000	180,000	30,000	30,000	210,000	210,000	0	0	0	0
受取利息	0		0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	180,000	180,000	30,000	30,000	210,000	210,000	0	0	0	0
			0		0	0	0			0
経常収益計	480,000	380,000	197,200	197,200	677,200	577,200	△ 100,000	10,040,091	9,314,400	△ 465,691

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用										
事業費	460,000	360,000	900,000	900,000	1,360,000	1,260,000	△ 100,000			
役員報酬	0				0	0	0			
給料手当	0				0	0	0			
臨時雇賃金	0				0	0	0			
退職給付費用	0				0	0	0			
福利厚生費	0		800,000	800,000	800,000	800,000	0			
県証紙仕入高	300,000	200,000			300,000	200,000	△ 100,000			
薬品費	0				0	0	0			
技術料	0				0	0	0			
広報活動費	0				0	0	0			
会議費	0				0	0	0			
旅費交通費	0		30,000	30,000	30,000	30,000	0			
通信運搬費	0				0	0	0			
減価償却費	0				0	0	0			
消耗什器備品費	0				0	0	0			
消耗品費	0				0	0	0			
修繕費	0				0	0	0			
印刷製本費	0		20,000	20,000	20,000	20,000	0			
光熱水料費	0				0	0	0			
賃借料	0				0	0	0			
保険料	0				0	0	0			
諸謝金	0				0	0	0			
租税公課	80,000	80,000			80,000	80,000	0			
支払負担金	0				0	0	0			
支払助成金	0				0	0	0			
支払寄付金	0				0	0	0			
支払手数料	0				0	0	0			
委託費	0				0	0	0			
雑費	80,000	80,000	50,000	50,000	130,000	130,000	0			

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費								8,282,000	8,087,000	△ 195,000
役員報酬								1,396,000	1,396,000	0
給料手当								500,000	500,000	0
臨時雇賃金								30,000	30,000	0
退職給付費用								96,000	96,000	0
福利厚生費								220,000	220,000	0
会議費								350,000	750,000	400,000
旅費交通費								750,000	750,000	0
通信運搬費								130,000	130,000	0
減価償却費								0	0	0
消耗什器備品費								0	0	0
消耗品費								400,000	200,000	△ 200,000
修繕費								110,000	110,000	0
印刷製本費								550,000	550,000	0
燃料費								0	0	0
光熱水料費								50,000	55,000	5,000
賃借料								320,000	320,000	0
保険料								0	0	0
諸謝金								800,000	800,000	0
租税公課								80,000	80,000	0
支払負担金								2,000,000	2,000,000	0
支払助成金								0	0	0
支払寄付金								0	0	0
雑費								500,000	100,000	△ 400,000
経常費用計	460,000	360,000	900,000	900,000	1,360,000	1,260,000	△ 100,000	8,282,000	8,087,000	△ 195,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	20,000	20,000	△ 702,800	△ 702,800	△ 682,800	△ 682,800	0	1,758,091	1,227,400	△ 530,691
基本財産評価損益等										0
特定資産評価損益等										0
投資有価証券評価損益等										0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	20,000	20,000	△ 702,800	△ 702,800	△ 682,800	△ 682,800	0	1,758,091	1,227,400	△ 530,691
2. 経常外増減の部							0			0
(1) 経常外収益							0			0
中科目別記載							0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0			0
中科目別記載							0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額							0			0
当期一般正味財産増減額	20,000	20,000	△ 702,800	△ 702,800	△ 682,800	△ 682,800	0	1,758,091	1,227,400	△ 530,691
一般正味財産期首残高			3,477,454	3,477,454	3,477,454	3,477,454	0			0
一般正味財産期末残高	20,000	20,000	2,774,654	2,774,654	2,794,654	2,794,654	0	1,758,091	1,227,400	△ 530,691
II 指定正味財産増減の部							0			0
受取補助金等							0			0
・ ・ ・ ・ ・							0			0
一般正味財産への振替額							0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	20,000	20,000	2,774,654	2,774,654	2,794,654	2,794,654	0	1,758,091	1,227,400	△ 530,691

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0		0
中科目別記載			0
特定資産運用益	0		0
中科目別記載			0
受取入会金	30,000	40,000	10,000
受取入会金	30,000	40,000	10,000
受取賛助入会金	0	0	0
受取会費	15,346,000	14,544,000	△ 802,000
受取一般会費	3,304,000	3,304,000	0
受取特別会費	11,400,000	11,200,000	△ 200,000
受取賛助会費	40,000	40,000	0
事業収益	84,375,000	82,800,000	△ 1,575,000
狂犬病予防注射事業収益	84,075,000	82,600,000	△ 1,475,000
県証紙売りさばき事業収益	300,000	200,000	△ 100,000
受取補助金等	4,100,000	5,320,000	1,220,000
受取地方補助金	602,691	0	△ 602,691
登録事務受託収益	100,000	250,000	150,000
済票交付事務受託収益	1,500,000	2,500,000	1,000,000
通知事務受託収益	2,500,000	2,500,000	0
講習会受託収益	0	70,000	70,000
受取負担金	0	0	0
中科目別記載			0
受取寄付金	0	0	0
中科目別記載			0
雑収益	211,000	211,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	210,000	210,000	0
	0	0	0
経常収益計	104,062,000	102,915,000	△ 1,147,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	94,966,100	96,030,000	1,063,900
役員報酬	2,674,000	2,674,000	0
給料手当	7,000,000	7,200,000	200,000
臨時雇賃金	2,000,000	2,492,000	492,000
退職給付費用	384,000	384,000	0
福利厚生費	1,500,000	1,700,000	200,000
県証紙仕入高	300,000	200,000	△ 100,000
薬品費	12,375,000	11,550,000	△ 825,000
技術料	45,030,000	44,240,000	△ 790,000
広報活動費	800,000	800,000	0
会議費	400,000	500,000	100,000
旅費交通費	1,030,000	2,030,000	1,000,000
通信運搬費	3,000,000	3,200,000	200,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,500,000	2,500,000	0
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	1,620,000	1,620,000	0
光熱水料費	650,000	680,000	30,000
賃借料	9,600,000	9,600,000	0
保険料	250,000	250,000	0
諸謝金	200,000	220,000	20,000
租税公課	1,343,100	1,080,000	△ 263,100
支払負担金	400,000	400,000	0
支払助成金	0	800,000	800,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,450,000	1,450,000	0
雑費	430,000	430,000	0

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費	8,282,000	8,087,000	△ 195,000
役員報酬	1,396,000	1,396,000	0
給料手当	500,000	500,000	0
臨時雇賃金	30,000	30,000	0
退職給付費用	96,000	96,000	0
福利厚生費	220,000	220,000	0
会議費	350,000	750,000	400,000
旅費交通費	750,000	750,000	0
通信運搬費	130,000	130,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	400,000	200,000	△ 200,000
修繕費	110,000	110,000	0
印刷製本費	550,000	550,000	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	50,000	55,000	5,000
賃借料	320,000	320,000	0
保険料	0	0	0
諸謝金	800,000	800,000	0
租税公課	80,000	80,000	0
支払負担金	2,000,000	2,000,000	0
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
雑費	500,000	100,000	△ 400,000
経常費用計	103,248,100	104,117,000	868,900

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	813,900	△ 1,202,000	△ 2,015,900
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	813,900	△ 1,202,000	△ 2,015,900
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	813,900	△ 1,202,000	△ 2,015,900
一般正味財産期首残高	4,702,159	4,702,159	0
一般正味財産期末残高	5,516,059	3,500,159	△ 2,015,900
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	5,516,059	3,500,159	△ 2,015,900

投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
特 定 資 産 取 崩 収 入	0
退 職 給 付 引 当 資 産 取 崩 収 入	0
東 北 大 会 等 積 立 取 崩 収 入	0
周年 記 念 事 業 積 立 預 金 取 得 収 入	0
被災動物救 護 対 策 積 立 預 金 取 崩 収 入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
特 定 資 産 取 得 支 出	1,980,000
退 職 給 付 引 当 資 産 取 得 支 出	480,000
東 北 大 会 等 積 立 預 金 取 得 支 出	1,000,000
周年 記 念 事 業 積 立 預 金 取 得 支 出	500,000
被災動物救 護 対 策 積 立 預 金 取 得 支 出	0
投資活動支出計	1,980,000
投資活動収支差額	△ 1,980,000
財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
借 入 金 収 入	2,000,000
財務活動収入計	2,000,000
2. 財務活動支出	
借 入 金 返 済 支 出	2,000,000
財務活動支出計	2,000,000
財務活動収支差額	0
予備費支出	
当期収支差額	10,597,944
前期繰越収支差額	14,782,188
次期繰越収支差額	25,380,132

(注)

1. 収支予算書は、公益法人会計基準を採用している。

2. 借入金限度額 2,000,000円

(付帯決議)

1. 令和3年度事業計画及び収支予算に関して、増減があった場合の予算補正の措置については、理事会に一任されたい。

2. 令和3年度予算の執行に当たり予算額に過不足が生じた場合には、科目間の流用の措置は会長に一任されたい。

3. 地震災害等により、被災動物の救護の必要が生じたときは、被災動物救護対策積立金の全部または一部を取り崩しすることを、理事会に一任されたい。